



# HP Backup and Recovery Manager

ユーザーガイド

バージョン 1.0

## 目次

[はじめに](#)

[インストール](#)

[インストールするには](#)

[言語サポート](#)

[HP Backup and Recovery Manager](#)

[リマインダ](#)

[スケジュールされたバックアップ](#)

[スケジュールが可能な項目](#)

[いつバックアップはスケジュールされるか](#)

[スケジュールを作成するには](#)

[スケジュールを削除するには](#)

[手動のバックアップ](#)

[個々のファイルとフォルダをバックアップするには](#)

[エンタィア ドライブバックアップを作成するには](#)

[リカバリ ポイントを作成するには](#)

[リカバリ ポイントを管理するには](#)

[バックアップをネットワークまたはCD/DVDに保存する](#)

## [回復](#)

[リカバリ メディア クリエータ](#)

[回復するには](#)

[バックアップのヒント](#)

[エキスパート オプション](#)

[ノートブックの要件](#)

## [HP リカバリ パーティション削除ウィザード](#)

[HPがユーザーにリカバリ パーティションの保存を推奨する理由](#)

[一部のユーザーがリカバリ パーティションを削除したい理由](#)

[リカバリ パーティションを削除するには](#)

## [アンインストール](#)

[削除する項目](#)

[アンインストールするには](#)

## [用語集](#)

[エンタイア ドライブバックアップ](#)

[イニシャル リカバリ ポイント](#)

[リカバリ ポイント](#)

[リカバリ パーティション](#)

[リカバリ ディスク セット](#)

## はじめに

HP Backup and Recovery Manager は、コンピュータ上でプライマリ ハード ドライブのバックアップと回復を実行できる、使い方が簡単で多目的なアプリケーションです。このアプリケーションは Windows で動作し、Windows のバックアップ、すべてのアプリケーションおよびすべてのデータファイルを作成します。バックアップは指定した間隔で自動的に起動するようスケジュールすることができますが、手動で起動することもできます。重要なファイルは、通常のバックアップとは別にアーカイブ保存することができます。リカバリ ポイントとファイル バックアップは、CD または DVD ディスクの適切なハードウェアがインストールされていれば、それにコピーすることができます。一方、すべてのバックアップはネットワークまたはセカンダリ ハード ディスクにコピーすることができます。これらのすべての機能により、HP Backup and Recovery Manager はお使いのデータのセキュリティを確保する必須ツールになります。

## インストール

HP Backup and Recovery Manager は次の 2 つの形状で販売されます。

1. コンピュータにプリインストールされて出荷される。
2. HP のアドオン ハードウェアとして出荷される。

### インストールするには

コンピュータにプリインストールされている場合、HP Backup and Recovery Manager は、自動的にリカバリ パーティションの一部となり、作成された場合はリカバリ ディスク セットとなります。このアプリケーションはすでにコンピュータ上に常駐しており、システムが回復すると再び自動的に使用できるようになります。

HP Backup and Recovery Manager は購入する HP ハードウェアの一部として同梱されている場合、CD から setup.exe アプリケーションを起動して簡単にインストールできます。

## 言語サポート

HP Backup and Recovery Manager は次の言語に対応しています。

アラビア語	ドイツ語	ポーランド語
ブラジル系ポルトガル語	ギリシャ語	ポルトガル語
チェコ語	ヘブライ語	ロシア語
デンマーク語	ハンガリー語	簡体中国語
オランダ語	イタリア語	スペイン語
英語	日本語	スウェーデン語
フィンランド語	韓国語	繁体中国語
フランス語	ノルウェー語	トルコ語

## HP Backup and Recovery Manager

HP Backup and Recovery Manager はシステムのハード ドライブのセキュリティを継続して確保するための、非常に多目的なアプリケーションです。バックアップは、指定した間隔で自動的に起動するようスケジュールすることができますが、手動で起動することもできます。

- リカバリ ポイントは、システム全体の増分をバックアップするために作成されます。
- エンタィア ドライブ バックアップは、1 個のアーカイブにシステム全体をバックアップするために作成されます。
- ファイル バックアップは、個別のファイルをバックアップするために作成されます。

リカバリ ポイントとファイル バックアップは、CD または DVD ディスクの適切なハードウェアがインストールされていれば、それに保存することができます。一方、すべてのバックアップはネットワークまたはセカンダリ ハード ディスクにコピーすることができます。

### リマインダ

インストールすると、HP Backup and Recovery Manager は自動的にリカバリ ディスク セットを作成することをユーザーに指示します。こうすると、確実にプライマリ ハード ドライブ以外の場所にバックアップが作成されます。このリマインダは1週間に1度表示されます。4 回目の表示では、新たなオプションが表示されます。このオプションを選択すると、このリマインダはそれ以降表示されません。

注：HP はこのリカバリ ディスク セットをすぐに作成することを強く推奨します。

## スケジュールされたバックアップ

HP Backup and Recovery Manager には、便利なスケジュールユーティリティが用意されています。一度設定すると、スケジュールされたバックアップは、ユーザーの操作を必要としません。HP はシステムとデータのセキュリティを継続して確保するために、バックアップスケジュールをすぐに作成することを推奨します。

## スケジュールが可能な項目

手動で作成できるバックアップはすべてスケジュールすることができます。これらには、次の項目が含まれます。

- リカバリ ポイント
- エンタイア ドライブ バックアップ
- ファイル バックアップ

## いつバックアップはスケジュールされるか

HP Backup and Recovery Manager では多様なスケジュールポイントを用意しています。

1. 毎日 - 指定した時間
2. 毎週 - 指定した曜日と時間
3. 毎月 - 1 日または 15 日と指定した時間
4. Windows の起動時 - 指定した遅延後
5. ドッキング時 - 一部の HP ノートブックにのみ適用

## スケジュールを作成するには

便利なスケジュールは、HP Backup and Recovery Manager を使うと簡単に作成することができます。

1. Windows で、[スタート] > [Backup and Recovery] の順に選択します
2. HP バックアップ スケジューラを選択します。
3. HP バックアップ スケジューラ ウィザードの指示に従って、スケジュールを完了します。

## スケジュールを削除するには

一度作成されると、HP Backup and Recovery Manager のスケジュール エントリは修正できません。修正したい場合は、まず既存のエントリを削除してスケジュールを変更し、それから新規にエントリを作成します。スケジュールのエントリを削除するには、次の操作を実行します。

1. Windows で、[スタート] > [Backup and Recovery] の順に選択します
2. HP バックアップ スケジューラを選択します。
3. HP バックアップ スケジューラのウェルカム画面の後、全てのスケジュール エントリを表示する画面が表示されます。
4. 削除するエントリを選択します。
5. 「スケジュールしたバックアップを削除する」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
6. エントリが削除されたことを確認します。

## 手動のバックアップ

HP Backup and Recovery Manager では、手動でも自動でもバックアップを作成することができます。手動バックアップのオプションは、1 個のアーカイブを作成する場合に便利です。ただし、HP は定期的な自動バックアップスケジュールを作成することをユーザーに推奨します。

## 個々のファイルとフォルダをバックアップするには

HP Backup and Recovery Manager では個々のファイルとフォルダを、ネットワーク、ハード ドライブ、または CD/DVD ディスクにバックアップすることができます。

1. Windows で、[スタート] > [Backup and Recovery] の順に選択します。
2. HP Backup and Recovery Manager を選択します。
3. ウェルカム画面の後、「システム設定と重要ファイルを保護するためにバックアップする」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
4. 「個々のファイルとフォルダを回復する」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
5. 「最も使用する場所から選択したファイルをバックアップする」を選択して、[次へ] をクリックして操作を続行します。
6. バックアップするファイルの種類を選択します。
7. 希望する場合は、セキュリティ設定を追加します。
8. バックアップの保存先を選択します。
9. ウィザードの指示に従って、バックアップの作成を完了します。

注：[エキスパート モード] は上級ユーザーが対象であり、この文書では説明していません。

## エンタィア ドライブバックアップを作成するには

エンタィア ドライブ バックアップはプライマリ ハード ドライブ全体の完全なバックアップを作成します。

HP Backup and Recovery Manager はこの処理を管理するための簡単なインターフェースを用意しています。

1. Windows で、[スタート] > [Backup and Recovery] の順に選択します。
2. HP Backup and Recovery Manager を選択します。
3. ウェルカム画面の後、「システム設定と重要ファイルを保護するためにバックアップする」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
4. 「ハード ドライブ全体をバックアップする」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
5. ウェルカム画面の後、バックアップの保存先を選択し、[次へ] をクリックして操作を続行します。
6. 希望する場合は、セキュリティ設定を追加します。
7. ウィザードの指示に従って、作成を完了します。

## リカバリ ポイントを作成するには

HP Backup and Recovery Manager はリカバリ ポイントを作成するための簡単なインターフェースを用意しています。

1. Windows で、[スタート] > [Backup and Recovery] の順に選択します。
2. HP Backup and Recovery Manager を選択します。
3. ウェルカム画面の後、「システム設定と重要ファイルを保護するためにバックアップする」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
4. 「リカバリ ポイントを作成または管理する」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
5. リカバリ ポイントがすでにシステム上に存在する場合は、「リカバリ ポイントの新規作成」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。または、ウィザードの指示に従って、リカバリ ポイントを作成します。
6. ウィザードの指示に従って、リカバリ ポイントを作成します。

## リカバリ ポイントを管理するには

HP Backup and Recovery Manager ではハード ドライブに作成したリカバリ ポイントを削除したり、CD または DVD に移動したりして、ハードディスクの空き領域を増やすことができます。Recovery Point Manager にアクセスしてリカバリ ポイントを管理するには、次の操作を実行します。

1. Windows で、[スタート] > [Backup and Recovery] の順に選択します。
2. HP Backup and Recovery Manager を選択します。
3. ウェルカム画面の後、「システム設定と重要ファイルを保護するためにバックアップする」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
4. 「リカバリ ポイントを作成または管理する」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
5. [ウェルカム] 画面の後、特定のサイズ以上のファイルは CD または DVD にバックアップできない場合があるという内容の警告メッセージが表示される場合があります。既定では、CD では 600MB、DVD では 4GB のサイズがその対象となります。[次へ] をクリックして操作を続行します。
6. 管理するリカバリ ポイントの場所を選択します。他のハード ディスク内またはネットワーク上のリカバリ ポイントについては、現在のフォルダの使用で「はい」を選択し、[次へ] をクリックして操作を続行します。
7. 「ハード ドライブ上の既存のリカバリ ポイントを管理する」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。  
注：リカバリ ポイントがない場合、このオプションは表示されません。
8. 指定した時間にすべてのリカバリ ポイントを削除したり、すべてのリカバリ ポイントを適切なハードウェアを使って CD または DVD に移動することができます。オプションを一つ選択して、ウィザードの指示に従い、操作を完了します。

注：リカバリ ポイントは直前のリカバリ ポイントに対する増分なので、リカバリ ポイントを1つ削除すると、それに続くすべてのリカバリ ポイントも削除されます。各リカバリ ポイントの場所は、その他の場所とは独立しています。例えば、ネットワーク上に作成されたリカバリ ポイントは増分になるのですが、外部ハード ドライブに保存されたリカバリ ポイントとは関係ありません。あるリカバリ ポイントがネットワークの場所から削除されると、これはそのネットワークの場所にあるリカバリ ポイントだけに影響し、他の場所にあるリカバリ ポイントには影響しません。

## バックアップをネットワークまたは CD/DVD に保存する

リカバリ ポイント、エンタィア ドライブ バックアップおよびファイル バックアップはネットワーク ドライブに保存されます。リカバリ ポイントとファイル バックアップは、使用できるハードウェアに応じて、CD/DVD に焼付けされる場合があります。これらのディスクはリカバリ メディア クリエータで作成されるリカバリ ディスク セットで使用することができ、システムを完全に、最後のアーカイブが作成されたポイントに回復します。

ファイル バックアップは、バックアップ作成過程中、ネットワーク、セカンダリ ハード ドライブまたは CD/DVD に保存できます。一方、エンタィア ドライブ バックアップはネットワークまたはセカンダリ ハード ドライブに保存されます。

1. Windows で、[スタート] > [Backup and Recovery] の順に選択します。
2. HP Backup and Recovery Manager を選択します。
3. ウェルカム画面の後、「システム設定と重要ファイルを保護するためにバックアップする」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
4. ファイル バックアップ用に「個々のファイルとフォルダを回復する」を選択するか、「ハード ドライブ全体をバックアップする」を選択してエンタィア ドライブ バックアップを作成します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
5. ウィザードの指示に従って、ネットワーク ドライブ、セカンダリ ハード ドライブにバックアップします。または、ファイル バックアップのみの場合、CD または DVD を作成します。

リカバリ ポイントの作成中、リカバリ ポイントはネットワーク上の場所に保存されます。ただし、CD または DVD アーカイブはこの処理とは別に作成されます。

1. Windows で、[スタート] > [Backup and Recovery] の順に選択します。
2. HP Backup and Recovery Manager を選択します。
3. ウェルカム画面の後、「システム設定と重要ファイルを保護するためにバックアップする」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
4. 「リカバリ ポイントを作成して管理する」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
5. ウェルカム画面の後、「ハード ドライブ上にある既存のリカバリ ポイントを管理する」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
6. 「すべてのリカバリ ポイントを CD/DVD に移動する」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
7. ウィザードの指示に従って、CD または DVD ディスクの作成を終了します。

## 回復

システムの不具合から回復し、ファイルをバックアップから検索する機能は、全体的なデータ セキュリティ プログラムの重要要素です。HP Backup and Recovery Manager では個々のファイルまたはコンピュータのハード ドライブ全体を回復するための簡単なインターフェースを用意しています。回復はリカバリ ディスク セットまたはリカバリ パーティションから実行されます。

### リカバリ メディア クリエータ

リカバリ ディスク セットの作成は、コンピュータのハード ドライブのセキュリティのために実行できる最も重要な作業です。リカバリ メディア クリエータにアクセスするには、次の操作を実行します。

1. HP Backup and Recovery Manager を起動します。
2. ウェルカム画面の後、「ファクトリー ソフトウェアのリカバリ CD または DVD を作成する」を選択します。
3. ウィザードの指示に従います。

このウィザードを使うと、リカバリ ディスクを直接作成するか、ディスクを ISO イメージとしてハード ドライブに保存することができます。これらの ISO イメージは、別のアプリケーションを使って、後で保存することができます。

注：HP Backup and Recovery Manager では、これらの ISO イメージが一端 サードパーティのアプリケーションに保存されるとディスクに保存することができません。ただし、リカバリ ディスク セットとその他のバックアップ、またはリカバリ ポイントディスクは作成できます。

HP Restore Plus! CD とイニシャル リカバリ ポイントは、ディスクに必要な回数保存することができますが、できますが、Microsoft Windows CD のコピーは、ライセンス制約のため、1 つだけ作成されます。

注： HP Backup and Recovery Manager がプリインストールされていない他場合は、この条件が適用されます。

## 回復するには

HP Backup and Recovery Manager では、基本的回復方法を 2 つ用意しています。ひとつは、ファイルとフォルダの回復を Windows で操作する方法です。もう一つは PC リカバリで、再起動してリカバリ パーティションを実行するか、リカバリ ディスク セットから再起動する必要があります。

## ファイルとフォルダの回復

Windows では、HP Backup and Recovery Manager はバックアップから個々のファイルとフォルダを回復することができます。

1. Windows で、[スタート] > [Backup and Recovery] の順に選択します。
2. HP Backup and Recovery Manager を選択します。
3. ウェルカム画面の後、「**重要ファイルまたはシステム全体を回復する**」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
4. 「**個々のファイルとフォルダを回復する**」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
5. ウィザードの指示に従って、ファイルを選択し、回復を完了します。

## PC リカバリ

PC Recovery を使うと、システムエラーから回復したり、コンピュータのハードドライブを前の状態に戻したりすることができます。HP Backup and Recovery Manager は、リカバリ パーティションから PC リカバリを実行する必要があります。PC リカバリを実行するには 2 つの方法があります。

Windows から PC リカバリを実行するには、次の操作を実行します。

1. Windows で、[スタート] > [Backup and Recovery] の順に選択します。
2. HP Backup and Recovery Manager を選択します。
3. ウェルカム画面の後、「**重要ファイルまたはシステム全体を回復する**」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
4. 「**PC リカバリを起動する**」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
5. システムが再起動して、PC リカバリが続行されます。

Windows が使用できない場合に PC リカバリを実行するには、次の操作を実行します。

1. コンピュータの電源を入れます。
2. 「Press F11 for Emergency Recovery」というメッセージが表示されたら、すぐにキーボードの F11 を押します。

### 回復する前のバックアップ

HP Backup and Recovery Manager では、PC リカバリを実行する前に、重要ファイルをバックアップすることができます。

1. Windows から、または、F11 の緊急回復から、PC リカバリに入ります。
2. 「ファイルをバックアップする」を選択します。[次へ] をクリックして操作を続行します。
3. ウィザードの指示に従って、ファイルをバックアップします - この操作は Windows でのファイルのバックアップに類似しています。

### リカバリ ポイントを使用する

リカバリ ポイントは、コンピュータ上で増加する、リカバリ ポイント間の記録です。HP Backup and Recovery Manager を使用すると、コンピュータのハードウェア全体を、リカバリ ポイントが作成されたポイントの状態に戻すことができます。リカバリ ポイントを使って PC リカバリを実行するには、次の操作を実行します。

1. Windows から、または、F11 の緊急回復から、PC リカバリに入ります。
2. 「指定のポイントにコンピュータを回復する」を選択し、[次へ] をクリックして操作を続行します。
3. リカバリ ポイントを選択します。そのポイントにコンピュータは回復します。
4. 保存するファイルを選択するか、ファイルを保存せずにコンピュータを回復します。
5. ウィザードの指示に従って、回復を完了します。

## 工場出荷時の仕様に回復する

HP Backup and Recovery Manager は、システムにプリインストールされていた場合、コンピュータのハード ドライブを元の工場出荷時設定に戻すことができます。

1. Windows から、または、F11 の緊急回復から、PC リカバリに入ります。
2. 「**工場**でインストールされたコンピュータのオペレーティング システム、ドライバ、ユーティリティ、アプリケーションを回復する」を選択します。  
[次へ] をクリックして操作を続行します。
3. ウィザードの指示に従って、コンピュータを工場出荷時の仕様に回復します。

## バックアップのヒント

1. リカバリ ディスク セットをできるだけ早く作成します。
2. 定期的で便利なリカバリ ポイント作成を可能にするためバックアップをスケジュールし、システムのハード ドライブのセキュリティを確保します。
3. リカバリ ポイントを定期的に CD/DVD にアーカイブ保存します。

## エキスパート オプション

HP Backup and Recovery Manager では、エキスパート モードが用意されています。これは、上級ユーザーが次のバックアップと回復オプションを直接実行できるモードです。

- システム リカバリ ディスクを作成する - リカバリ メディア クリエータを使って、CD または DVD のリカバリ ディスク セットを作成します。
- ハード ドライブ全体をバックアップする - エンタイア ドライブバックアップを作成します。
- 個々のファイルとデータをバックアップする - ネットワーク、ハード ドライブまたはディスクにファイル バックアップを作成します。
- リカバリ ポイントを作成または管理する - ネットワークまたはハード ドライブ上にリカバリ ポイントを作成します。また、既存のリカバリ ポイントを作成するか、CD または DVD ディスクに移動します。
- バックアップをスケジュールする - リカバリ ポイント、ファイル バックアップ、エンタイア ドライブ バックアップ用のバックアップスケジュールを作成します。
- 個々のファイルとデータを回復する - ファイル バックアップに保存されているファイルを回復します。
- PC リカバリを起動する - コンピュータを再起動してリカバリ パーティションを実行し、イニシャル リカバリ ポイントと後続のリカバリ ポイントを使って回復します。

## ノートブックの要件

HP Backup and Recovery Manager のオペレーションは、ハード ディスクに集中しており、CD または DVD ドライブ、および全てのドライブでは使用する場合に多くの電力が必要になります。したがって、HP Backup and Recovery Manager をノートブックコンピュータで使用する場合、このアプリケーションを実行中、およびすべてのスケジュール バックアップ オペレーションを実行中の場合、ノートブックは AC 電源を使用する必要があります。

## HP リカバリ パーティション削除ウィザード

HP Backup and Recovery Manager には、リカバリ パーティションの削除を希望、または必要である場合に使用するアプリケーションが含まれています。

### **HP がユーザーにリカバリ パーティションの保存を推奨する理由**

リカバリ パーティションには、工場出荷時にこのシステムにインストールされたすべてのソフトウェアの記録が含まれています。それには Microsoft オペレーティングシステム用の ISO イメージ、HP Restore Plus!、およびその他の補完製品または回復用製品も含まれます。HP Backup and Recovery Manager はこの記録を使って、システムのハード ドライブを回復します。リカバリ パーティションを削除すると、この記録が壊れてしまいます。

必要であれば、リカバリ パーティションを削除できます。ただし、そうする前に、リカバリ パーティションに、すべての ISO イメージを含め、ソフトウェアのディスク バックアップを作成するために、リカバリ メディア クリエータを起動しておく必要があります。

### **一部のユーザーがリカバリ パーティションを削除したい理由**

容量の小さなハード ドライブを搭載した一部のコンピュータでは、リカバリ パーティションは大量のハード ドライブ領域を消費します。HP はリカバリ パーティションの削除を推奨しませんが、このパーティションを削除することは可能です。リカバリ パーティションを削除する前に、必ずリカバリ ディスク セットを作成してください。

### **リカバリ パーティションを削除するには**

リカバリ パーティションを削除するには、次の操作を実行します。

1. Windows で [すべてのプログラム] をクリックし、[HP Backup and Recovery] > [HP リカバリ パーティションの削除] の順に選択します。
2. ウィザードの指示に従います。

## アンインストール

このインストール プログラムには、アプリケーションをアンインストールする方法が含まれています。

### 削除する項目

HP Backup and Recovery Manager をアンインストールする場合、すべてのコンポーネントと機能が削除されます。さらに、すべてのリカバリ ポイント、エンタィア ドライブバックアップおよびリカバリ パーティションがシステムから削除されます。ファイル バックアップは独立した実行ファイルで、HP Backup and Recovery Manager 削除の影響は受けません。HP Backup and Recovery Manager を再インストールするには、リカバリ ディスク セットまたは元のアプリケーション CD が必要です。

注：HP は HP Backup and Recovery Manager をアンインストールする前に、リカバリ ディスク セットを作成することを推奨します。これにより、リカバリ パーティション内にある Microsoft Windows CD、HP Restore Plus!CD、および補完用 CD が保護されます。

### アンインストールするには

HP Backup and Recovery Manager をアンインストールするには、コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」ユーティリティを使用します。

1. Windows のスタートメニューを開きます。
2. コントロールパネルを選択します。
3. 「プログラムの追加と削除」をクリックします。
4. HP Backup and Recovery Manager を選択します。
5. [削除]をクリックします。
6. ウィザードの指示に従い、HP Backup and Recovery Manager の削除を完了します。

### エンタイア ドライブバックアップ

これは、プライマリ ハード ドライブ上のすべてのファイルおよびフォルダのバックアップで、ほとんどのパーティションが収容されます。これに含まれないパーティションは、リカバリ パーティション、非表示パーティション、または Windows 以外のパーティションです。このバックアップはリカバリ パーティションと併用することによって、エンタイア ドライブ バックアップが作成された時点までシステムを回復することができます。

### イニシャル リカバリ ポイント

システムの第一リカバリ ポイントは、「イニシャル リカバリ ポイント」と呼びます。これには、イニシャル リカバリ ポイントが作成されたポイントにプライマリ ハード ドライブを回復するために必要な、すべてのシステム ファイルおよびアプリケーション ファイルが含まれています。

### リカバリ ポイント

リカバリ ポイントは、プライマリ ハード ドライブの差分バックアップ イメージおよび増分バックアップ イメージです。リカバリ パーティション イメージから、またはイニシャル リカバリ ポイントから始まり、後続の各リカバリ ポイントには前回のアーカイブまたはリカバリ ポイントと現在のシステム状況間の差分イメージが含まれます。ファイルが新規作成、または修正されるとリカバリ ポイントに追加され、削除されたファイルは「削除」と記されます。

### リカバリ パーティション

これは、システム上の非表示またはセキュア パーティションで、プリインストールされていると、工場出荷時にインストールされたすべてのソフトウェアのイメージが含まれます。このパーティションにも、イニシャル リカバリ ポイントが含まれています。リカバリ パーティションはブート可能なパーティションで、最初に出荷されたすべてのソフトウェアをハード ドライブ上に再インストールするために使用されます。

### リカバリ ディスク セット

これは、システムから作成された CD または DVD のセットです。Microsoft Windows のオペレーティングシステムと、イニシャル リカバリ ポイントが作成されたときにプライマリ ハード ドライブに存在した、すべてのアプリケーション、ドライバ、データのバックアップが含まれています。